

# 福祉保健 委員会

## 調査項目

- 所管事務調査（管内視察）
- 4つの計画の見直し



江名子小留守家庭児童教室

- ① 障がい者の就労及び生活支援
  - ・市内の就労実態調査について
  - ・職親制度の実態調査および課題について
- ② 地域医療（在宅介護・訪問医療）
  - ・地域医療を守るための開業医と中核病院との連携について
  - ・24時間訪問随時介護サービスについて
- ③ 子育て支援・子育て環境
  - ・保育サービス等の

## 今年度の重点調査項目

◎今年度、所管事務・事業として下記4項目の計画が見直されます。委員会として十分に調査し議論を深めていきます。

### ① 高山市国民健康保険特定健康診査等実施計画の見直し

計画内容：特定健康診査等基本指針に基づき、糖尿病等の生活習慣病有病者・予備群を平成20年度と比較し平成27年度までに25%減少するという目標が設定され、対策等実施計画が策定されました。平成20年から平成24年度までの5年間を一期とし、平成25年度以降第2期に向けて計画を見直す。

### ② 新型インフルエンザ対策行動計画の見直し

計画内容：高山市において、新型インフルエンザの脅威から市民の健康を守り、健康被害や社会経済機能の低下を抑えるために、県の行動計画と整合性を保ちつつ、高山市の行動計画を策定し、市としての対策の強化を図る。（初年度計画は平成21年に策定し、今年度の見直し）

### ③ 食育推進計画の見直し

計画内容：高山市は各分野で、食に関する取り組みを行ってきたが、さらに家庭・学校・農林関係者・食品関連事業者・行政機関等食育に関わる全ての関係者が連携し食育を総合的かつ計画的に推進していく。（計画の期間は平成20年から24年までの5年間で、平成25年度に向けて見直し）

### ④ 健康増進計画（健康たかやま21）見直し

計画内容：国の健康増進法の制定に基づき、高山市では、住民が主人公となって取り組む健康づくりと、それを支援するための環境整備を推進することを目的として、生活習慣病に視点をおいた、健康増進の具体的な計画を策定している。計画年度期間が終了したので、平成25年度に向けて計画を見直す。

- 受入体制と、利用者のニーズとのバランスについて
- ・留守家庭児童教室の現状と課題について
- ④ 火葬場の建設
  - ・早期建設を望む市民の皆様の声にこたえるため、用地確保と建設全体スケジュール等について調査

◎初委員会管内視察報告

5月18日 福祉保健委員会管内（所管施設）視察を行いました。

主な視察先

① 久々野火葬場「霊慈苑」施設概要

共用開始時期・平成7年4月

年間火葬許可件数・268件

（平成22年度）

総事業費・4億9千万円

主な施設内容



久々野火葬場「霊慈苑」

- 待合棟（待合ホール・待合室12畳2間）
- 火葬棟（冷却全室火葬炉2基・汚物炉1基）
- ② NPO法人ウエルコムユニティ飛騨 青空作業所
- 事業目的…障がい者の職業自立に向けたサポートを行い、自分たちの能力を発揮できるような就労機会の拡充と地域福祉の向上に寄与することを目的として活動されています。
- ③ 病児保育（レザミひだ 2階）
- 病気の症状が回復しておらず、かつ当面の病状に急



病児保育室

変が認められない児童を、専用の施設で一時的に保育することで、就労等により保育できない家庭を支援されています。

対象児童は、生後6か月から小学3年生までの児童で、一日につき定員4名。利用料金は1日1人あたり2000円、5時間以内は1000円。